

「世界に誇る環境主都まつえ～リサイクル都市日本一～」の実現を

まつえ環境市民会議

第33号

令和元年7月

「まつえ環境市民会議」は、自然環境の保全、ごみの減量、地球温暖化防止、環境教育の推進の4つのテーマを柱に、市民・事業者・行政が協力し、一人ひとりが身近な活動を実践しています。

第13回 通常総会開催

とき 令和元年5月10日（金）

ところ くにびきメッセ5F 大会議室



第13回通常総会がこのほど、高橋良次環境保全部長を来賓に迎え、会員120名の出席のもと、平成30年度の事業報告と決算、令和元年度の事業計画と予算がそれぞれ承認されました。

また、任期満了に伴う新しい役員体制についても参加者全員の承認をいただきました。

総会後の環境講演会においては、島根大学教育学部副学部長松本一郎氏より「SDGsで繋がる地域と環境」と題して講演をしていただきました。



高橋良次
環境保全部長

ごあいさつ

まつえ環境市民会議代表 瀬崎輝幸



皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。会員各位の日頃の活動について敬意を表しますとともに、本会議の活動に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、5月10日に松江市学園のくにびきメッセで開催致しました本年度総会において、事業計画並びに役員体制を承認いただき、本年度の事業が本格的にスタートしました。

前年度を振り返りますと、会員の増強や世代を超えた環境活動の拡大などに成果を感じるとともに、新たな取り組みとして、環境行政に向き合う松江市議会議員の皆さんと、役員や加盟団体の代表が直接意見を交わす懇談会を開催できたことなどは、まつえ環境市民会議の存在を再認識していただくとともに、市民挙げての環境活動の進展に意義があったと認識しております。

また、ごみ袋の料金値上げなどを契機に、近年は排出段階でのゴミ分別がやや散漫になっていることが指摘され、環境負荷や処理コストを軽減する環境対策の原点とも言える取り組みの重要性を再認識したところでした。

その矢先、松江市では新しいゴミ袋が不足する異例の

事態が生じ混乱が心配されましたが、引き続きゴミ分別の徹底を市民生活のさまざまな場面で徹底する取り組みを皆さんとともに推進したいと思います。

「環境対策は世代を超えた取り組みが不可欠」との認識の下、本年度も会員活動の活性化とともに、次世代を担う子どもたちや若者たちを巻き込んで環境保護への知識を深め、具体的なアクションを起こして行く共同事業に沢山取り組んでまいりたいと思います。

組織内の問題としては、年間を通じた活動財源の確保策や、レジ袋削減推進協議会の手厚い支援をいただきながら、松江市とともに開催している市民参加の広報行事「松江市環境フェスティバル」も、国が示しているレジ袋の有料化などを背景に、事業費を含む見直しは課題となる可能性もあり、将来を見据えた効果的なあり方を議論したいと思います。

暮らしの中の環境問題はもとより、地球規模で発生する異常気象現象に伴い災害発生リスクも高まっています。こうした課題を解決に導くためには、地球規模の社会的な取り組みが必要であることは言うまでもありませんが、足元の取り組みとして、市民自らが日々取り組む環境保護活動の積み重ねが不可欠であることを皆様と共有し、本年度の活動をより充実させたいと思いますので、よろしく願い致します。

会員募集中

『環境問題について、一緒に考え活動してみませんか』

年会費 個人会員1,000円/1口 団体会員2,000円/1口 法人会員3,000円/1口

振込先 山陰合同銀行松江市役所出張所（普通）3608893 まつえ環境市民会議

※「まつえ環境市民会議」は、みなさんの年会費で運営されます。

<http://www.shiminkaigi.jp/>

会員拡大に
ご協力ください

申し込みは

事務局 TEL25-0881まで

申込書はまつえ環境市民会議ホームページからダウンロードできます。

令和元年度役員体制

【代表】

瀬崎 輝幸 (株式会社エフエム山陰)

【副代表】

佐藤 尚士 (松江商工会議所)

万代 悦子 (松江市連合婦人会)

越野 浩昭 (島根県農業協同組合くにびき地区本部)

池田 均 (松江市公民館館長会)

【運営委員】

石倉 達也 (松江青年会議所)

竹内 保雄 (松江市町内会・自治会連合会)

田邊 東明 (山陰中央テレビジョン放送株式会社)

中島 勇夫 (松江市生活環境保全推進員)

野田 真幹 (NPO法人もりふれ倶楽部)

松尾 正光 (島根県地球温暖化防止活動推進員)

松本 一郎 (国立大学法人 島根大学)

安田 邦彦 (くにびきエコクラブ)

山崎美智子 (松江市高齢者クラブ連合会)

吉岡 和男 (松江森林組合)

(規約改正により、役員の任期が1年になりました。)

【会計監事】

白鹿 勝也 (松江商工会議所)

松浦 久義 (忌部食育推進会議)

【退任された役員】

委員 持田 寿人 (松江青年会議所)

組織の発展や各事業の推進にご尽力いただき、ありがとうございました。

令和元年度事業計画

【重点目標】 ○世代を超えた事業活動の取り組み ○循環型社会の構築 (ごみ減量とリサイクル)
○組織強化と広報活動の充実

テーマ	事業名	概要	備考
自然環境の保全	里山保全 (楽山公園整備)	楽山公園遊歩道観察会と筍ほり	5月5日
	里山保全 (東出雲町竹林整備) (緑の募金補助事業)	東出雲町出雲郷竹林整備と交流会 (未来の子供たちの森林教育のフィールドとなる森づくりを行う)	8月24日 9月16日、23日 1月
		森づくり事業	さんいん環境キャンペーン植樹活動に参加 忌部水源の森づくり交流会に参加
	水質保全の活動	宍道湖岸のヨシ刈り取り活動に参加	2月下旬
地球温暖化防止	地球温暖化防止推進事業	国、県、松江市が実施する地球温暖化防止推進の事業活動に参加	
	グリーンカーテン運動 (省エネ啓発活動)	公共施設、事業所、市民ヘゴア苗配布(松江市環境センターで18,000本) グリーンカーテン写真コンテスト	5月23日 8月~9月募集
	2019キャンドルナイトまつえ	松江城馬溜広場で開催のキャンドルナイトに参加	6月22日
	エコドライブ啓発活動	エコドライブの街頭啓発活動に参加(推進月間)	11月12日
ごみの減量 (レジ袋削減)	中海・宍道湖一斉清掃	中海・宍道湖一斉の清掃活動に参加	6月9日
	環境美化の啓発	松江城・街美化ウォークに参加 水郷祭会場でごみ持ち帰りの啓発 花火大会の翌日早朝清掃活動に参加	6月8日 8月3、4日 8月5日
		漂着ごみ回収	海岸の美観を回復するために漂着したごみの回収活動を行う
	ごみ減量・レジ袋削減活動	家庭・企業ごみの減量、レジ袋削減啓発活動	通年
環境教育の推進	環境講演会	第1回 環境講演会(通常総会后)	5月10日
		第2回 環境講演会(演題、講師未定)	3月上旬
	第4回島根大学生との交流会	環境問題通論の授業を通して学ぶ	7月5日
	ごみ減量研修会	ごみ分別学習会とごみ処理施設視察	10月下旬
	松江市環境フェスティバル 省エネ講座	第26回松江市環境フェスティバル 松江市共催によりくにびきメッセで開催 住宅の省エネ研修会に参加	11月4日 1月下旬
組織活動	通常総会	令和元年度通常総会(くにびきメッセ)	5月10日
	組織強化の推進活動	組織強化に向けた情報の発信、会員拡大の推進活動を行う	通年
		事業所関係の会員拡大の推進活動を行う 公民館、町自連、推進員が連携した環境活動の推進 各種団体と市民会議の連携による環境活動の推進 環境教育の推進に向けた研修会、講演会等の開催	通年
	会報・広報活動	ホームページ、フェイスブックなど多様な媒体や手段を活用した情報発信	通年
		会報の発行、市政広報での広報活動	7月、12月、3月

令和元年度特別会計予算 (レジ袋削減推進協議会寄付金 交付事業)について

本年度もレジ袋削減推進協議会からの寄付金により、グリーンカーテン運動、地球温暖化防止、環境美化の啓発、環境フェスティバルなどの事業を行っています。



今年度ご寄付をいただいた事業者の皆さん

- ・(株)みしまや
- ・(株)フーズマーケットホック
- ・(株)Aコープ西日本
- ・(株)一畑百貨店
- ・JAしまねくにびき地区本部
- ・イオンリテール(株)イオン松江店
- ・イオンリテール(株)イオン菅田店
- ・(株)山京

NPO法人 もりふれ倶楽部



島根県知事に受賞の報告訪問

環境大臣表彰(自然環境功労者)と 農林水産大臣賞(全国森林レクリエーション 地域美しの森づくり活動コンクール)を受賞

まつえ環境市民会議の法人会員である「NPO法人もりふれ倶楽部」が、平成31年度「みどりの日」自然環境功労者として、自然ふれあい部門「環境大臣表彰」を受賞されました。(4月17日)

また、第31回森林レクリエーション地域美しの森づくり活動コンクールにおいて優秀と認められ「農林水産大臣賞」を受賞をされました。(6月5日)

NPO法人もりふれ倶楽部は、「森林保全や里山保全の大切さ」の普及活動では16年を迎え、年間50回を超える小・中・高等学校での出前講座や、年間100回を超える普及啓発活動を毎年積み上げてこれ、長年にわたり行った功績が認められて、この度の受賞となりました。

環境講演会を開催 令和元年5月10日(金)

SDGsで繋がる地域と環境

令和元年5月10日開催の通常総会終了後、島根大学教育学部副学部長松本一郎氏を講師に迎え「SDGsで繋がる地域と環境」と題して講演会を開催しました。松本一郎副学部長は、これからの環境教育は、美しいものを美しいと思い感動できる心情、不思議なものに出会ったときに「なぜだろう」とか「すごい」などといった思いを育む教育の展開は、環境教育の意識教育に直結します。「自然と人との良い関係づくりをし、地域社会と教育・活動が持続可能な社会には重要である。」と熱く語り、参加した会員約120人が理解を深めました。



講師
島根大学 教育学部 副学部長
松本 一郎氏

「グリーンカーテン」写真募集

省エネを通して地球温暖化の抑制ができるグリーンカーテン普及活動のため、「グリーンカーテン写真コンテスト」を次のとおり行います。

入賞者には、賞状と賞品を贈呈し、入賞作品は松江市環境フェスティバルの会場に展示します。



- テーマ 今年育成された「グリーンカーテン」の写真
- 応募サイズ 2Lサイズ以上
- 賞 最優秀賞 1点(副賞1万円相当)
優秀賞 3点(副賞5千円相当)
入選 数点(副賞3千円相当)
- 応募方法 住所・氏名・電話番号を記入のうえ
応募先まで持参または郵送。
- 応募期間 令和元年8月1日(木)~9月30日(月)まで
- 応募上の注意 人物が写る場合は、本人の承諾を得ること。
- 応募先・問合せ先 **まつえ環境市民会議事務局**
〒690-0826 松江市学園南1丁目20番43号
電話(0852)25-0881 FAX(0852)55-5497

島根大学の学生との交流会

島根大学「環境問題通論（一般教養）」の聴講

世代を繋ぐ環境活動の一環として、7月5日（金）島根大学の環境問題通論（一般教養）の教壇に立ち、約100人の学生にまつえ環境市民会議の活動を紹介し、環境活動への参加を呼びかけました。

この取り組みは、当会議の役員でもある松本一郎島根大学教育学部副学部長のお招きで実現し、今年で4回目を迎えました。当会議の役員、会員、事務局員の有志15人が出席。冒頭、越野浩昭副代表が「環境問題に対する高い意識をもって、身近なことから積極的に参加してほしい」とあいさつ。木下正人事務局長が意義や主な活動などを紹介し、学生から寄せられた環境活動に対する思いを聞き参加した会員がそれぞれ意見を述べて理解を深めていただきました。



事業実施報告

5/5
楽山公園筍堀と交流会



たけのご掘り



米粉ケーキを
焼いて交流会

5/23
ゴーヤ苗配布



6/22
キャンドルナイト松江



地球とアースくん

6/9
中海・宍道湖
一斉清掃



回収された
ごみ



あいと地球と競売人